

第17回建築コンクール
公益社団法人愛知建築士会名古屋北支部主催

耕す建築

耕すことは、はじまりを意味します。
それは、繰り返される行為のはじまりともいえる。
その先に何が育つのか、それが知りたい。

作品募集

- ！テーマ／耕す建築
- ！最優秀賞／賞金20万円
- ！応募方法／データメール送付
& A2パネル郵送
- ！応募締切／2025年12月20日(土)
当日メール着信および消印有効

審査・シンポジウム

- ！日時／2026年1月24日(土)
12:30-17:00
- ！会場／ITOKI NAGOYA DELA
名古屋市中区栄4-15-32 日建住生ビル1F
- ！審査員(シンポジウム・パネラー)／
建築家 堀部安嗣
建築家 木村吉成
茅葺師 沖元太一

応募方法、シンポジウム及び
公開審査の観覧申し込み等の
詳細は公式WEBサイトを
ご確認ください。

建築コンクール 公式Webサイト
kenchiku-concours-758n.org/



第17回建築コンクール

公益社団法人愛知建築士会名古屋北支部主催

耕す建築

耕すことは、はじまりを意味します。

それは、繰り返される行為のはじまりともいえる。

その先に何が育つか、それが知りたい。

審査員 シンポジウム／公開審査



©Tetsuya Ito

建築家

堀部安嗣

1967年神奈川県横浜市生まれ。
1990年筑波大学芸術専門学群環境デザインコース卒業。
1991-1994年益子アトリエにて益子義弘に師事。
1994年堀部安嗣建築設計事務所を設立。
2002年第18回吉岡賞を「牛久のギャラリー」で受賞。
2016年日本建築学会賞(作品)を「竹林寺納骨堂」で受賞。
2021年2020毎日デザイン賞受賞。
2007-2024年京都造形芸術大学(2020年4月より、京都芸術大学に校名変更)大学院教授。
2022年放送大学教授。
代表作に「南の家」(1995年)、「ある町医者」の記念館」(1995年)、「KEYAKI GARDEN」(2008年)、「阿佐ヶ谷の書庫」(2013年)、「竹林寺納骨堂」(2013年)、客船「ガンツウ」(2017年)など。著作に「堀部安嗣の建築 - form and imagination」(2007年、TOTO出版)、「堀部安嗣作品集 1994-2014, II 2012-2019, III 2019-2024 全建築と設計図集」(2015年/2024年/2024年、平凡社)、「堀部安嗣 建築を気持ちで考える」(2017年、TOTO出版)、「住まいの基本を考える」(2019年、新潮社)、「建築と利他」(2025年、共著/ミシマ社)など。



建築家

木村吉成

大阪芸術大学准教授
北海道科学大学客員教授
1973年和歌山県生まれ。大阪芸術大学芸術学部建築学科卒業後、狩野忠正建築研究所を経て、2003年に木村松本建築設計事務所を松本尚子と共同設立。
主な受賞歴にJIA新人賞、新建築吉岡賞、JIA関西建築家新人賞、藤井厚二賞など。
主な著書に、住宅設計原寸図集(オーム社)など。



茅葺師

沖元太一

株式会社Earth Building 代表取締役
1975年広島生まれ。
広島工業大学環境学部環境デザイン学科卒業後、筑波大学大学院芸術研究科に進学。民家調査を通じて感じた職人の仕事に憧れ、修了後に宮城県石巻市にある、茅葺きと天然スレートの専門会社「有限会社 熊谷産業」に入社。
2011年に独立し、Earth Buildingを設立。現在は宮城と広島を行ったり来たり2拠点で活動。
新しい茅葺きの可能性を創造し、伝統的な茅葺きと共に、茅葺き文化を未来へ繋ぐことを目指しています。
主な工事実績は、大阪関西万博シグネチャーパビリオン「EARTH MART」、鳥飼八幡宮拝殿(福岡市)、重要文化財堀江家住宅(広島県)など。

作品募集

テーマ 耕す建築

最優秀賞 賞金20万円

応募方法 データメール送付 & A2パネル郵送

応募締切 2025年12月20日(土)

開催日時 シンポジウム同時開催

シンポジウム／公開審査 2026年1月24日(土) 12:30～17:00

会場 ITOKI NAGOYA DELA 名古屋市中区栄4-15-32 日建生ビル1F
▶ YouTube しぶちゃん【愛知建築士会名古屋北支部】にてライブ配信予定

建築コンクール公式Webサイト kenchiku-concours-758n.org/

応募方法、シンポジウム及び公開審査の観覧申し込み等の詳細は公式WEBサイトをご確認ください。



公益社団法人

愛知建築士会 名古屋北支部

みんなの
あしたを
つくろう

公益社団法人 愛知建築士会 名古屋北支部建築コンクール事務局 〒461-0014 名古屋市中区栄4-15-32 (株)加藤設計内 TEL 052-931-6671
後援/愛知県、名古屋市、(株)中日新聞社、(公社)日本建築士会連合会、(公社)愛知建築士会、(公社)愛知県建築士事務所協会、(公社)日本建築家協会東海支部、(株)中部経済新聞社